

JIHa ユースクラブ 2024 : 12 期生の参加者募集

2007年に発足したJIHa ユースクラブは、2023年度に11期目を開催し、これまでに147名の参加者がコースを修了しました。

若手・中堅会員の計画・設計スキルアップや組織の枠を越えたネットワーク作り、医療福祉建築の研究者や先輩設計者との交流、講義や実務からの学びや他社の取り組み方にも接することができたと、これまでの参加者の方から、多くの好評の声をいただいております。

今年度は開催地を東京として、下記のプログラムにて12期生を募集します。若手・中堅実務者を対象とし、参加型の少人数登録制で毎月1回、基本的に対面にて開催する方針はそのままです。計画・設計系だけでなく、運営・看護系の方の参加も歓迎いたしますので、是非ご参加ください。

世話人一同

記

JIHa ユースクラブ 2024 : 12 期生（東京開催）

- 参加資格** JIHa 会員 ※A会員・賛助会員の法人に所属される方も参加資格がございます。
※自薦・他薦は問いません。
- 定員** 16名程度（定員になり次第締め切ります）
- 参加方法** 登録制（代理・交代出席は不可）
- 参加費** 66,000円（税込、5回通し／交流費は含みません）
- 世話人** 小菅瑠香（芝浦工業大学）、近藤彰宏（A&A Architects）、高橋創（久米設計）、鳥山亜紀（清水建設）、安川智（梓設計）～世話人は原則として毎回出席予定
- テーマ** 『すべての利用者に寄り添う療養環境を考える』
- 企画内容** 下記の5回。毎回、終了後に交流会（会費制）を行います。（企画は若干変更されることがあります。）

- ① 自己紹介&設計課題説明・グループ討議 10月31日（木）13:00-17:30
会場：日本橋ライフサイエンスビルディング
初回は自己紹介を行います。テーマに沿った講義を受けた後に、今回の設計課題『がん患者とその家族に寄り添ったがん病院』の趣旨についての説明を受け、グループに分かれて討議、発表します。
[コーディネーター：秋山正子氏（マギーズ東京/ケアーズ白十字訪問看護ステーション）]
- ② 現場から深く学ぶ 11月25日（月）13:00-17:00
会場：佐久医療センター
美しく特徴的である1層3看護単位の病棟をもつ佐久医療センターを訪問し、設計者やコーディネーターのお話を伺いながら、施設見学を行います。利用者に寄り添う環境について、事例を通して深く学びます。
[コーディネーター：竹宮健司氏（東京都立大学）]
- ③ 課題設計を行う・前編～エスキス・中間講評編～ 12月18日（水）13:00-17:30
会場：梓設計
テーマに関する講義を受けた後に、課題設計に取り組みます。エスキス作業中は世話人が参加してアドバイスします。最後に基本構想を発表していただき、全員で意見交換をいたします。
[コーディネーター：岡本和彦氏（東洋大学）]

④ プロポーザルの審査をする

1月30日(木) 13:00-17:30

会場：久米設計

グループに分かれ、既往の公募型プロポーザルの応募作品を対象に模擬審査を行います。作品を評価する側に立ち、選評まで書いてみることで新しい視野が開けることを期待します。

[コーディネーター：笈淳夫氏（工学院大学）]

⑤ 課題設計を行う・後編 ～計画・講評編～

3月1日(土) 13:00-17:30

会場：芝浦工業大学

前編でつくった基本構想に従って、当日までに基本計画をしていただきます。各々計画を発表、コーディネーターや世話人を交え、全員で批評しあいます。

[コーディネーター：山下哲郎氏（工学院大学）]

建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

追記 最終回に修了証を発行します。

⌘参加申込方法

- 1) 申込方法：E-mailに限ります。
- 2) 申込の確認：お申込みいただいたものについては順次返信をいたします。3営業日以内に返信が届かない場合は事務局までご連絡ください。
- 3) 記入事項：件名「JIHa ユースクラブ 2024 参加申込み」 ①参加者名（ふりがな）、②年齢、③勤務先・部署、④電話番号、⑤E-mail アドレス、⑥〒・住所（返信先）を記載のこと。
- 4) 先着順に受付し、定員に達し次第募集を終了します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2024

JIHa Data File 2024

ご案内

1996年に発刊された「保健・医療・福祉施設建築情報シート集」は今年で29年目を迎えます。「会員の手がけられた施設の情報をフォーマットに従って収集し、あえて評価を加えずスピーディーにまとめ、そのまま公表する」という当初からのコンセプトを本日まで貫いてきました。評価の定まった提案だけではなく、さまざまな制約下で生み出された創意工夫や新しいコンセプトが込められた施設の一次情報が、年次速報のように掲載されています。

なお、今回発刊の2024年版は50事例の掲載となっており、電子版(PDF)での発行となりますが、冊子をご希望される場合も対応可能です。

「JIHa Data File」は、協会の発行物に関する情報のほか、医療福祉関連雑誌や一般の建築誌の目次データを収録したもので「情報シート集」の付録としてお付けしております。年々データ量が豊富になっておりますので、ぜひご活用下さい。

JIHa 情報委員会 委員長 宇田 淳

記

【保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2024】

- **掲載施設**：2021年4月～2024年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 計50件
病院30、診療所6、介護老人保健施設2、特別養護老人ホーム4、認知症高齢者グループホーム1、有料老人ホーム2、高齢者住宅1、健診センター・人間ドック2、その他2
- **掲載情報**：
 - 1) フェイスシート(施設概要・建築概要・設備概要・運営指標・部門別面積・特徴)
 - 2) 全階平面図+写真
- **提供媒体**：電子版(PDF)：PDF/冊子版：A4印刷物(223ページ)+フェイスシートデータ(付録 JIHa Data File 2024: Webからのダウンロード形式)
- **発行日**：2024年10月21日(予定)
- **頒価〔1冊/送料含〕**：

【電子版+冊子版※】	J I H a 会員・会友	19,800円(本体18,000円+税)
	一般	36,300円(本体33,000円+税)
【電子版のみ】	J I H a 会員・会友	16,500円(本体15,000円+税)
	一般	33,000円(本体30,000円+税)

※【電子版+冊子版】の冊子はオンデマンド販売のため、中和印刷㈱からの発送となります。ご注文者情報(請求先・送付先等)を中和印刷㈱に提供しますので、あらかじめご了承ください。

☞ 申込方法

E-mail(送付先アドレスは下記事務局宛)にて1)法人名、2)担当者名、3)(電子版+冊子版の場合)送付先郵便番号、住所、4)担当者名、5)部署名、6)E-mailアドレスをお送り下さい。なお、掲載データ提供者のうち、A会員には1社に1部(電子版)ご贈呈します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail: office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

【JIHa Data File 2024】**● 収録内容：****§ 保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1996-2024 データ**

標記シート集 29 冊に掲載された作品のフェイスシート全データを収録。

§ 医療福祉建築（病院建築）No. 1-224 総目次&作品リスト&建築賞受賞作品リスト

掲載記事を「作品／記事／用語」等に分類、「タイトル／執筆者／掲載号／掲載ページ」のデータを収録。

このうち「作品」につき、施設名／所在地／施設種別／設計／施工／ベッド数／敷地面積／建築面積／延べ面積／階数／竣工／掲載号／掲載頁のデータを収録。

§ JIHa 海外視察データ 1979-2019

海外視察 32 件の報告書から、施設名・所在地・設計者等の諸データを収録。

§ 医療福祉施設紹介記事リスト 1991. 1-2024. 3

下記 11 誌に紹介された医療福祉施設につき、施設名称／施設種別／所在地／病床・定員数／延床面積／設計者／竣工年／掲載誌名／巻／号／発行年月／頁／掲載記事名／備考の 14 項目のデータを収録。

- ・収録期間：1991 年 1 月～2024 年 3 月
- ・収録誌：近代建築、建築画報、建築雑誌・作品選集、建築と社会、建築文化、新建築、日経アーキテクチュア、日経ヘルスケア、病院、医療福祉建築、ユニバーサルデザイン

§ 医療福祉関係雑誌コンテンツ 1991. 1-2024. 3

下記 5 誌につき、雑誌名／題名／執筆者／発行年月／巻／号／頁数／施設名称／病床・定員数／図・写真の有無／備考の 11 項目のデータを収録。

- ・収録期間：1991 年 1 月～2024 年 3 月
- ・収録誌：日経ヘルスケア、病院、病院設備、財団ニュース、医療福祉建築

● ファイル形式：

Microsoft Excel 97-2003 ブック形式のデータファイル。Windows でのご使用をおすすめします。

● 提供方法：ダウンロード方式

- ※「情報シート集」の付録です。

見学会＋研修会「千葉大学旧病院」開催案内

11月の月例研修会は千葉大学旧病院の見学会と講師を招いての研修会を行います。

参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。

千葉大学旧病院は1936（昭和11）年に竣工したもので、1978年まで大学病院として使われていました。改修工事を経て1980年に大学医学部研究棟として使用されていましたが、2021年にその役割を終えています。

竣工時、パビリオン型の（大学）病院が一般的であったのに対し、ブロック型の建築形態をとり、当時の豊かな国力を示すように、同じ時期に竣工した聖路加国際病院（1933年竣工）と並び東洋一の病院建築と称されたものです。

研修会では近代日本における病院建築の発展の系譜と、千葉大学旧病院の特色および歴史的な意味について、研修することを企画しています。（参考：「<https://inohana.jp/hq/>、85年の記憶」をご覧ください。）

記

- 日 時 2024年11月6日（水）14:00-17:00
- 会 場 見学：千葉大学旧病院 研修会：千葉大学医学部「みのはな同窓会館」
千葉市中央区亥鼻 1-8-1（千葉大学看護学部入口バス停すぐ）
- 講 師 1. 尹 世遠氏（鹿島建設 医療福祉営業部 営業部長）
（次第） 日本の近代病院建築－パビリオン型からブロック型へ
（長崎養生所から180ベッド木造総合病院のモデルプランまで）
2. 穎原 澄子氏（千葉大学大学院 工学研究院 准教授・建築史）
建築史の立場から見た千葉大旧病院の魅力
3. 中山 茂樹氏（千葉大学 名誉教授：前 JIHa 会長）
千葉大旧病院の近代病院建築計画史における位置づけ
4. 参加者を交えた討論
- 定 員 40名（JIHa 会員・会友に限る）
- 参加費用 5,500円（税込）
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）／人かかります。
（公社）日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：3.0時間（予定）
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

☞受付・申込方法

- 1) 受付方法：原則としてE-mailに限ります。
- 2) 受付期間：9月25日（水）10:00～9月27日（金）15:00（3日間）
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。なお、お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。
- 3) 記入事項：件名「千葉大学旧病院見学会＋研修会参加申込み」
①参加者名（法人会員は複数並記可）、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mailアドレスを記載のこと。なお、見学時間はこちらで振り分けさせていただきます。
- 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合は抽選の上、法人会員は1社1名様以内とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
- 5) 受付の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後2日以内（土日祝日除く）に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせください。

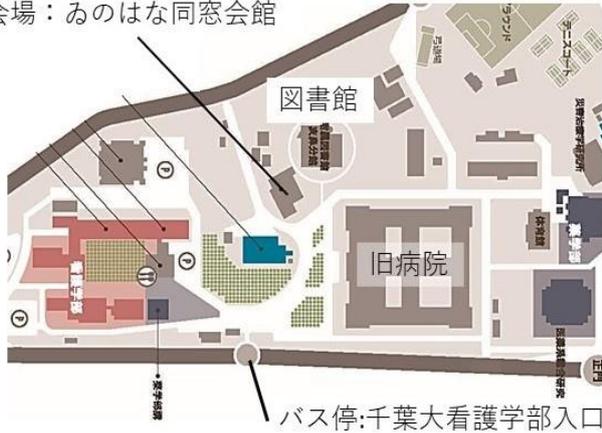
6) 受付終了後のご案内：5) のご案内の際、ご参加いただける方にはイベントペイの申し込み用 URL をお知らせしますので、そちらよりお申込み及びお支払いをお願いいたします。

※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）がかかります。

7) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

会場：ゐのはな同窓会館



ゐのはな同窓会館

JR 千葉駅 東口7番バス乗り場、京成バス「千葉大学病院」または「南矢作」行バス、約15分、「千葉大看護学部入口」下車



千葉大学旧病院



玄関吹抜けホールと
ステンドグラス
撮影: 頼原澄子